

# 「地方創生・本格展開」の加速に向けて

～「一步先の未来」を先取る！“拳県一致”の地方創生戦略～

H29. 7. 24 「消費者行政新未来創造オフィス」開設



## 項目

1 我が国の人口状況

2 徳島県の人口ビジョン

3 「産学官金労言」で推進！「地方創生“拳県一致”協議会」

4 「とくしま回帰」の本格展開加速へ！“進化する”総合戦略

▶ 特記① 政府関係機関の地方移転を先導 ～消費者庁等の徳島移転推進～

▶ 特記② 移住交流の推進 ～住んでみんなで徳島で！～

▶ 特記③ 課題解決先進地域づくりの加速 ～徳島版「地方創生特区」～

▶ 特記④ 徳島県「リーサス活用実践」事業

5 市町村版総合戦略の“本格展開加速”を支援！

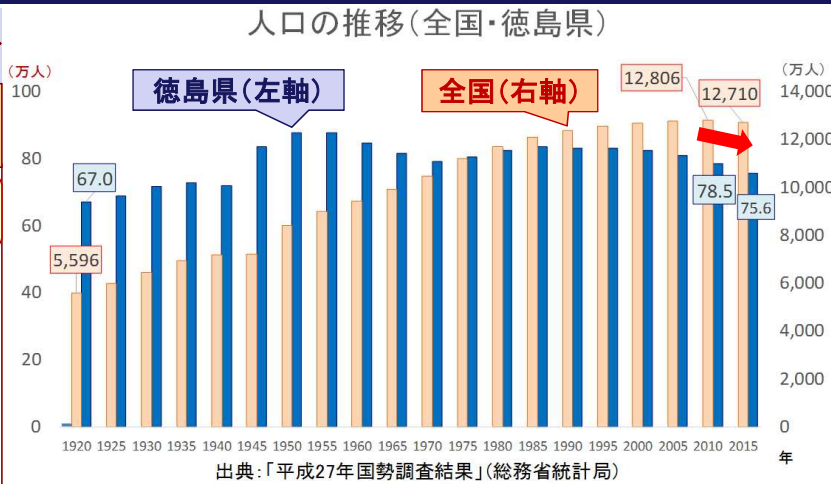
# 1 我が国の人口状況

## (1) 人口減少の進行

### ■人口の推移

(平成27年国勢調査:平成27年10月1日現在)

- 我が国の総人口は **1億2,709万5千人**で、H22(前回)比で96万3千人(0.8%)減  
※総人口が減るのは調査開始以来初
- **大阪府も初の減少局面へ**
- 本県は前回比29,758人(3.8%)減の755,733人に



## (2) 東京一極集中の継続

### ■人口移動の状況(総務省「住民基本台帳人口移動報告平成28年結果」)

- 東京圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)は**11万7,868人**の転入超過で、東京一極集中は依然**「継続」** ※東京圏への転入超過は**「21年連続」**
- ただし、転入超過数は前年比**△1,489人(△1.2%)**で、5年ぶりの減少

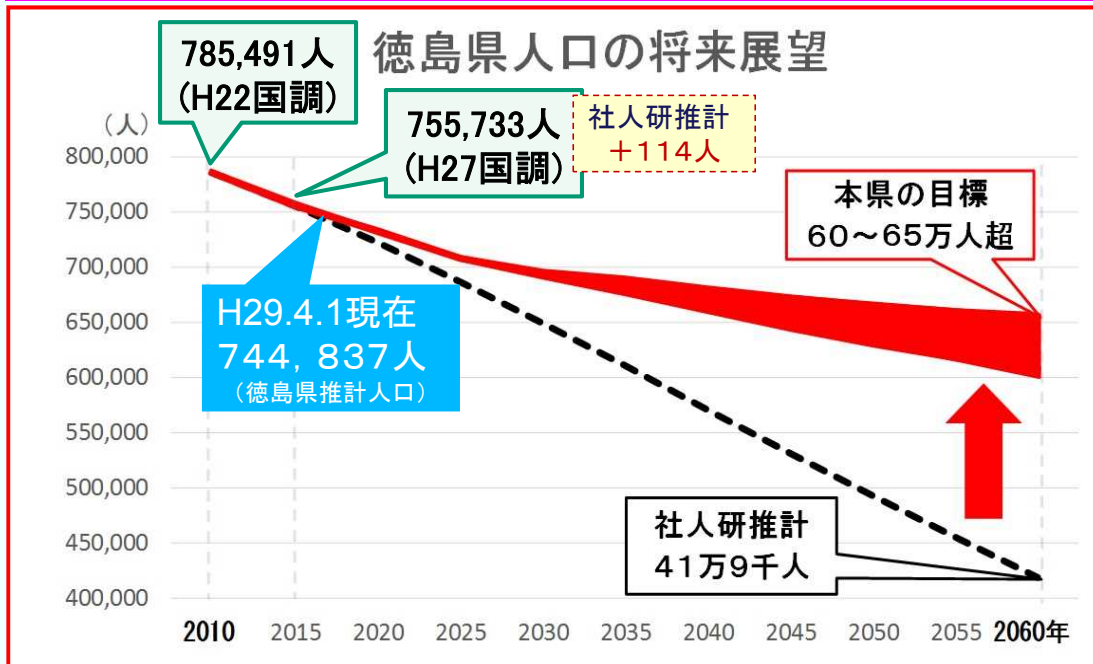
「人口減少の克服」や「東京一極集中の是正」は**「待ったなし」**の状況

だからこそ...

**更なる「地方創生」の加速が不可欠！！**

# 2 徳島県の人口ビジョン

## (1) とくしま人口ビジョン



### 直近状況

#### 自然動態

※厚労省「人口動態統計」

○2016年の本県の合計特殊出生率は「**1.51**」と、前年から0.02ポイント低下(※全国も前年から0.01ポイント低下し1.44)したものの、

**H7年(1.52)以来20年ぶりの「1.5台」を2年連続で維持**

#### 社会動態

※徳島県推計人口月報

○社会減は継続しているものの、H28年度の転出超過幅は**縮小**

**転出超過数(年度・人)はH27・2,023 → H28・1,811で、前年度からは212人(10.5%)改善**

### 2060年目標の推計条件

#### 【自然動態】

合計特殊出生率の上昇  
 2025年:1.80へ  
 2030年:2.07へ

#### 【社会動態】

転出超過を解消  
 2020年:転入・転出を均衡  
 2025年以降、転入超過を目指す

**2060年への「明るい兆し」**

## (2) 県内市町村の「人口ビジョン」

- 県内全24市町村が策定した「人口ビジョン」における「人口目標」を積み上げると、2060年の合計人口は「63万500人」※

※2040年を対象期間とする

4市町（三好市・上勝町・北島町・上板町）の目標値を2060年も据え置いた場合

### ▶ 県の「人口目標」

60～65万人超

### ▶ 市町村の「人口目標」の合計

63万500人

2060年に向け、県及び市町村が同じ方向性！

スタートダッシュとなる5年間の取組みを“拳県一致”で！

## 3 「産学官金労言」で推進！「地方創生“拳県一致”協議会」

### 地方創生“拳県一致”協議会（H27.1.30発足）

「産学官・金労言」の各界代表者からなる

「地方創生の実現」に向けた取組みの推進母体（委員36名）

【主な役割】

- 「地方版総合戦略」の推進
- 「『住んでみんで徳島で！』県民会議」の行動
- 国へのタイムリーな政策提言

H28～新たな展開も



H28.8.1「消費者庁・国民生活センター等」徳島誘致協議会

「KPI」を基に、「PDCAサイクル」による検証と改善を実施

### PLAN（計画・改訂）

「地方創生“拳県一致”協議会」や県議会による論議、県民意見を聴取の上、計画策定

### DO（実施）

「総合戦略」に示した具体的な施策・事業を遂行

### ACTION（改善）

外部有識者による評価結果を踏まえ、施策の見直しや「総合戦略」の改訂

### CHECK（評価）

担当課による自己点検・評価及び「県政運営評価戦略会議」による第三者評価

総合戦略を推進

- 「総合戦略」では“初めて”となる平成27年度の取組みに係る評価結果※を踏まえた改善見直し

※評価結果（主要事業112事業）  
 ・A（順調） 86事業（76.8%）  
 ・B（概ね順調） 23事業（20.5%）  
 ・C（要見直し） 3事業（2.7%）

# 4 「とくしま回帰」の本格展開加速へ！ “進化する” 総合戦略

## vs東京「とくしま回帰」総合戦略[2015~2019]

### 1 ひと

#### 目標

- 転入・転出者数：1,723人の転出超過 (2015.4.1) ⇒ 均衡へ(2020年)  
▶ 2016年度：1,811人転出超過



サテライトオフィスのさらなる展開

### 2 しごと

#### 目標

- 雇用創出数：5年間で4,000人  
▶ 2015・2016年度：1,155人

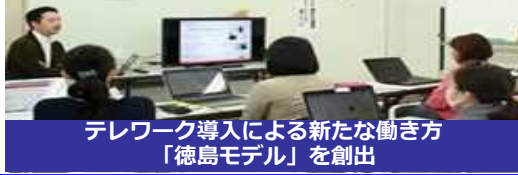


「2つの光+a」がリードする地域イノベーションの加速

### 3 子育て

#### 目標

- 希望出生率(1.8)を叶える(2025年)  
▶ 2016年：1.51



テレワーク導入による新たな働き方「徳島モデル」を創出

### 4 まち

#### 目標

- 徳島版地方創生特区：5年間で10区  
▶ 現在：7区



「課題解決先進地域づくり」の加速

好循環

人口減少の克服！

東京一極集中是正！

「一億総活躍社会」の実現  
日本創成へ！

「PDCAサイクル」による検証と改善！

【KPI】 138  
22追加→160へ

「総合戦略」策定後の情勢の推移を踏まえ、新たな施策・事業を追加・拡充！

H29.3 戦略改訂

“進化する” 総合戦略！！

## 【参考】平成29年度 地方創生関連予算【466億円】

対前年度 32億円増

### 「一歩先の未来」を先取る4本柱 ～「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」の本格展開加速！～

I ひと	新しい人の流れづくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 消費者庁と連携した「新次元」の消費者施策展開事業 40,000千円(危機)【20当初】</li> <li>● 新 消費者行政充実強化事業 135,999千円(危機)【20当初】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 サテライトオフィス新次元展開事業 21,580千円(政創)【20当初】</li> <li>● 新 行こう！魅力実感に！「とくしま回帰」加速事業 145,500千円(政創)【20当初】</li> <li>● 二地域居住を加速する「デュアルスクール」実証事業 6,300千円(教育)【20当初】</li> </ul>
II しごと	地域における仕事づくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 徳島IoT利活用推進実証事業 10,000千円(政創)【20当初】</li> <li>● 新 とくしまクリエイティブ産業育成プロジェクト事業 175,000千円(商労)【20当初】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 「LED×藍」海外展開推進事業 23,000千円(商労)【20当初】</li> <li>● 新 周遊促進！徳島観光すいすい事業 30,000千円(商労)【20当初】</li> <li>● 新 アグリサイエンスゾーン拠点整備事業 276,260千円(農林)【20補正】</li> </ul>
III 子育て	結婚・出産・子育ての環境づくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 新未来創造「働き方改革」推進事業 29,600千円(経戦)【20当初】</li> <li>● 新 とくしま結婚支援プロジェクト推進事業 46,000千円(県環)【20当初】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 阿波っ子はぐくみ保育料助成事業 185,890千円(県環)【20当初】</li> <li>● イクメンパワーアッププロジェクト 12,045千円(県環)【20当初】</li> <li>● 官民協働テレワーク推進事業 38,000千円(商労)【20当初】</li> </ul>
IV まち	活力ある暮らしやすい地域づくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 「とくしま回帰」加速化支援交付金 60,000千円(政創)【20当初】</li> <li>● 新 新次元「水素社会」創造事業 60,000千円(県環)【20当初】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新 アクティブ・シニア生涯活躍促進事業 15,000千円(保福)【20当初】</li> <li>● 新 女性の創業ステップアップ支援事業 4,000千円(商労)【20当初】</li> <li>● 新 阿佐鉄・飛躍「夢と希望のDMV導入プロジェクト」 288,445千円(県土)【20当初】</li> </ul>

好循環

(注)記載事項は主なものであるため、合計額は一致しない。

● 主な施策【重要業績評価指標 (KPI)】

※枠内は施策の進捗状況

(ア) 住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速

➢ 移住交流の推進

- 「情報発信」→「移住相談」→「魅力実感」→「移住実現」の各ステージにおける“切れ目のないサポート”を強力に展開！

【移住者数：H25・80人 → H31・850人】

H28年度 → 842人

H29年度 → 「移住体験ツアー」の充実など各ステージの施策を進化・展開！



H28.9.26 平成28年度「とくしま移住サポート企業」協定締結式

➢ 農林水産業にチャレンジする新規就業者の拡大

- 農林水産業への就業者の確保等に向け、本県のフィールドを活用した「とくしま林業アカデミー」を開校

【農林水産業新規就業者数（5か年の累計）：H25・149人 → H31・1,487人】

H27年度 → 461人

H29年度 → 農業人材育成対策や新規就農者を呼び込む対策を強化！



H28.4.1 平成28年度(第1期生)とくしま林業アカデミー入學式

➢ 徳島を元気にする「新たなアワード」の創設

- 官民連携により、地域密着型ビジネスや、地域ににぎわいを生むイベントなど、徳島をもっと元気にする事業プランを広く募集し、その実現を支援するコンテスト「とくしま創生アワード」を創設・開催

H28年度 → 創設・開催



H28.11.11 とくしま創生アワード最終審査会

H29年度 → アイデア具現化に向けた支援強化等、更なる拡充を図り開催！

(イ) 「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化

➢ 政府関係機関の地方移転を推進

- 消費者庁等の徳島移転に向けた取組みを“拳県一致”で推進

【政府関係機関の本県への誘致：H27提案】 H27年度 → 提案

H28.7.4~29 徳島県庁10階 消費者庁 大規模業務試験



H29.7.24、新オフィス開設！



H29.7.24 消費者庁等「消費者行政新未来創造オフィス」開設！

H29年度 → 「消費者行政新未来創造オフィス」設置・運営を支援！

➢ サテライトオフィスのさらなる展開

- サテライトオフィス進出企業へのきめ細やかな支援と新たな誘致に向けた施策を積極的に展開

【サテライトオフィス進出地域の拡大：H25・4市町 → H30・市町村の半数】

H28年度 → 9市町43社

H28.9.10 山本大臣神山SO視察



H29.9.22現在、11市町村56社



H28.4.13 とくしま新未来創造オフィス神山オフィス開設

H29年度 → サテライトオフィスの新次元展開を図る！

(ウ) 若者の「とくしま回帰」を生み出す大学等の活性化

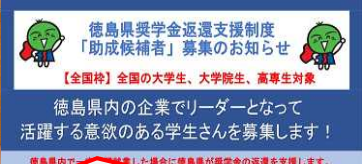
➢ 若者の地元定着促進

- 経済団体等と連携し、県内企業に一定期間就業した際に、奨学金の返還を支援

【県内大学生等の県内就職率：H25・44.5% → H31・50.0%以上】 H27年度 → 43.1%



H28.4.26「徳島県奨学金返還支援サポート企業」認証交付式



H28年度からは全学部・全業種を対象に！

H29年度 → 関西圏や東京圏在住大学生を対象に「地方創生インターンシップ推進事業」を展開！

● 主な施策 【重要業績評価指標 (KPI)】

(ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化

➢ 「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速

- 「LED」と「光ブロードバンド環境」の「2つの光」を活用した成長分野関連産業の集積や地域活性化を図る  
 【■クリエイティブ関連企業数： **H27年度 → 220社**  
 H25・161社(者) → H31・260社(者)】



H28.10.8~10 プロジェクション「チームラボ 産業見本市 大歩危小歩危 深谷に咲く花」  
 H29.4.24~28 ドイツ「ハノーバーメッセ2017」出展

**H29年度 → 徳島の「強み」を活かしたイノベーション加速!**

➢ もうかる農林水産業の推進

- 農林水産業の成長産業化に向け、「アグリ、マリン、フォレスト」の各サイエンスゾーンを核とした産学官オープンイノベーションを加速  
 【■新技術開発に向けた県内大学等との共同研究数：H25・2件 → H31・10件】 **H27年度 → 8件**



H28.7.15 徳島大学、阿南工業高等専門学校、県により、「徳島県水産業の成長産業化及び関連産業の振興に関する協定」締結

**H29年度 → 各サイエンスゾーンにおける産学官連携を強化!**

➢ 6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進

- 世界にはばたく「とくしまブランド」の確立を目指し、「輸出国・地域」と「輸出品目」の新規追加などにより、県産農林水産物の輸出拡大を図る  
 【■「とくしまブランド」輸出相手先国・地域数： **H27年度 → 13か国**  
 H25・9か国 → H31・22か国】



H28.10.28-11.1 第22回サロン・デュ・ショコラパ'J2016

**H29年度 → 海外展示会への出展、輸出ルートの確保等を戦略的に推進!**

(イ) 戦略的な観光誘客の推進

➢ 「訪日外国人4000万人時代」に向けた取組み

- 外国人観光誘客や対日投資の推進を図るため、観光コンテンツの効果的なプロモーションや受入環境を整備

【■年間の延べ宿泊者数： **H27年度 → 231万人**  
 H25・226万人 → H31・310万人】

【■外国人延べ宿泊者数： **H27年度 → 58,340人**  
 H25・3.2万人 → H31・9万人】

H28.3 日本版DMO「(一社)せとうち観光推進機構」設立!  
 “DMO導入”も交流人口拡大の**起爆剤**に!

H28.5.11 「四国デスティネーションキャンペーン」  
 全国宣伝販売促進会議



**H29年度 → 四国DC等の好機を活かした戦略的観光誘客を推進!**

(ウ) 地域産業の飛躍を支える人づくり

➢ 地域を支える産業人材の育成

- 実践的なICT人材の育成や地場ICT産業の持続的な発展、徳島を拠点としたワーキングスタイルの確立につなげるため、「ICT(愛して)とくしま大賞」など効果的なICTイベントを実施

**H27年度 → 17件**

IoT、AIの活用も視野に!

【■ICT(愛して)とくしま大賞 応募作品の利活用件数(5か年の累計)：  
 H25・(-) → H31・75件】



H28.12.13 「H28年度 ICT(愛して)とくしまフォーラム」

**H29年度 → 更なる利活用件数の増に向けた取組みを展開!**

## ● 主な施策【重要業績評価指標（KPI）】

### （ア）ライフステージに応じた切れ目のない支援の強化

➢ 若い世代の結婚の希望をかなえる

- 結婚支援のための拠点を設置し、縁結びボランティアを活用した、よりきめ細やかな結婚支援を実施
- 【■ 婚活支援応援企業・団体登録数：H25・(-) → H31・230社】



H27年度 → 109社

H28.7.31 「とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）」開設



「阿波の縁むすびセンター」認定証交付式

H29年度 → 「マリッサとくしま」から結婚支援を展開加速！

H29年度から「子どもの医療費」助成事業の補助対象年齢を「中学校修了まで」拡大！

➢ 出産・子育てを応援する

- 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、第3子以降の保育料を無料化
- 【■ 第3子以降の保育所・幼稚園「保育料無料化制度」の創設：H27創設】

H27年度 → 創設



H28 第3子以降等の「放課後児童クラブ」利用料を無料化する制度を創設

H29年度 → 施設のある全市町村での実施に向け、市町村の取組みを支援！

➢ 世代を超え地域で支える子育て社会の実現

- 病児・病後児保育事業の推進とあわせ、病児・病後児サポート事業の実施により全県的な病児・病後児の受入環境を整備
- 【■ 病児・病後児保育実施市町村数：H25・16市町村 → H30・24市町村】

H27年度 → 20市町村



H28.10.3 板野東部ファミリーサポートセンター病児・病後児預かり業務開始式

H29年度 → 全県的な受入環境整備に向け、市町村の取組みを支援！

### （イ）若い世代の正規雇用のさらなる拡大

➢ 若い世代の正規雇用のさらなる拡大

- 全県立高校を対象に、資格取得の促進、企業見学やインターンシップの拡充を図り、生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的能力の向上や勤労観・職業観を育成
- 【■ 高校生におけるインターンシップの実施率（全日制・定時制）：H25・82.9% → H30・100.0%】

H27年度 → 92.7%

H29年度 → 更なるインターンシップ実施率の向上に向けた取組みを加速化！

### （ウ）仕事と子育てが両立する働き方の実現

➢ テレワーク導入による新たな働き方の「とくしまモデル」創出

- 働き方の多様化に対応するため、テレワークセンターを設置し、テレワークを普及
- 【■ 県内でテレワークを実施する事業所数（トライアル実施を含む）（5か年の累計）：H25・(-) → H31・100事業所】

H27年度 → 13事業所

テレワークセンター徳島「ICTママ養成講座」



- 県庁において、「ワーク・ライフ・バランス」の実現を目指すため、「在宅勤務」などの多様な働き方の導入を推進
- 【■ 子育てや介護を支援する「県庁・在宅勤務制度」の導入：H27実証実験開始（H30本格導入）】

H27年度 → 実証実験開始



県庁版「テレワーク実証実験」

H29年度 → 更なる県内へのテレワークの普及を推進！

➢ 子育てしやすい職場環境づくり

- 経営者や管理職等を対象としたイクボス研修会を開催し、子育てしやすい職場づくりを推進
- 【■ イクボス研修会の実施回数：H25・(-) → H31・年間3回】

H27年度 → 3回



H28.5.12 「とくしま・イクボス宣言」

H29年度 → 管理職等の意識改革に向けた取組みを展開！

● 主な施策【重要業績評価指標 (KPI)】

(ア) 課題解決先進地域づくりの加速

➢ 市町村の課題解決支援

- 地域活性化に向けた、県独自の規制緩和や税制優遇、財政措置を組み合わせた「徳島版地方創生特区」を創設

【重要業績評価指標】「徳島版地方創生特区」の創設・推進：  
H27特区制度創設・プロジェクト推進

H28年度 → 4区

現在7区指定



H28.9.19 板野町「彩りの館」コールセンター開所式

H29年度 → 新たに分野を指定する「課題解決先導型」を募集！

➢ 地方創生の推進力となる「規制改革会議」の設置

- “全国初”となる「徳島県規制改革会議」を設置し、「消費者目線・現場主義」による規制改革を強力に推進

- 第1次提言に基づき、「民泊推進会議」の設置や「シームレス民泊」の推進など、民泊推進に向けた積極的な施策を展開

H28年度 → 設置・推進



H28.7.25 徳島県規制改革会議「第1次提言」

H29年度 → 消費者目線・現場主義による更なる規制改革を推進！

(イ) 多様な人材が輝く地域づくりの加速

➢ 女性の活躍を加速

- 女性の活躍を地方創生の原動力とするべく、「女性が活躍できる社会づくり」を強力に推進

【重要業績評価指標】「女性活躍パワーアップ作戦」イベント参加者・講座による実践的活動への参加意欲向上度：  
H25・(-) → H31・70%

H27年度 → 71%



H28.11.11 「輝く女性応援フェスティバル2016」開催

H29年度 → 「女性のキャリアアップへの支援」等の取組みを展開！

(ウ) 時代に合ったふるさとづくりの加速

➢ 誇りと愛着を育むふるさとづくり

- 「ふるさと徳島」への誇りや愛着をもった担い手づくりを推進

【重要業績評価指標】ふるさと納税寄附件数：

H25・212件 → H29・1,200件

H27年度 → 1,167件



災害救助犬等育成°アウト事業 自然公園等施設整備事業

H29年度 → 「地方創生」に向けた先導的・戦略的な取組み等を実施！

(エ) 安心して暮らせる地域づくりの加速

➢ エネルギーの地産地消と未来エネルギーの導入

- 未来エネルギー「水素」を積極的に活用するため、「水素グリッド構想」を策定するとともに、水素ステーションの整備、燃料電池自動車の導入を推進

【重要業績評価指標】水素ステーションの整備及び燃料電池自動車の導入：  
H28までに実施

H27年度 → 整備・導入

H28.10.27 燃料電池自動車お披露目式



H29年度 → 脱炭素社会の実現に向け、取組みを加速！

(オ) 地域間連携の進化

➢ 「四国新幹線」実現によるリダンダンシーの確保

- 日本全体の「リダンダンシーの確保」など地方創生の“起爆剤”となる「四国新幹線」を実現

【重要業績評価指標】各種PR活動回数：毎年度2回(2回)

H27年度 → 2回



H29.1.30 シンポジウム「国土の強靱化と交通インフラ」

H29年度 → 更なる理解・機運醸成に向けたイベント等を実施！



# ▶ 特記① 政府関係機関の地方移転に挑戦 ～「消費者庁等」の徳島移転推進～

▶ H27.8.31「政府関係機関」誘致提案の決定・エントリーから本県のチャレンジが“キックオフ！”

## 「政府関係機関」の徳島移転

H27.12.14

河野消費者行政担当大臣（当時）が神山町を視察



H28.3.13～3.17

消費者庁が神山町で業務試験を実施



神山コンプレックスに  
執務室を設置



宿舎は隣接の  
「WEEK神山」

H28.7.4～7.29

徳島県庁で大規模業務試験を実施



県庁内に  
執務室を設置



板東長官（当時）  
のテレビ会議

H28.9.1

まち・ひと・しごと創生本部「消費者施策分析・立案拠点」の設置を決定

H29年7月24日  
県庁内に開設！

消費者行政新未来創造オフィス

「進化の加速期間」3年後には

新次元の消費者行政を展開する「消費者庁」の徳島“全面移転”へチャレンジ！



# ▶ 特記② 移住交流の推進 ～住んでみんで徳島で！～

▶ 各ステージの施策を進化！「情報発信」から「移住実現」まで“切れ目のないサポート”を強力に展開！

## 1 情報発信ステージ

ニーズを捉えた戦力的な情報発信を強化！

## 2 移住相談ステージ

徳島県移住・交流ウェブサイト

H28.12.18 東京国際フォーラム  
「いいね！地方の暮らしフェア」

住んでみんで  
徳島で！  
Let's live in Tokushima



リニューアルサイトで  
移住交流情報を発信中！

若者からシニアまで各世代のニーズに応じた戦略的なテーマ設定

H29年度 → 移住交流イベントを充実強化！



H28.11.5 大阪ふるさと暮らし情報センター  
移住交流セミナー「イナカタリア」

「徳島・東京・関西」できめ細やかな相談体制を構築！  
徳島駅前、東京有楽町への「移住コンシェルジュ」設置、  
大阪での月1回の「定期移住相談会」開催に加えて、

H29年度 → 東京の新拠点「Turn Table」と連携！

移住者と地域をつなぐ人材の更なる育成！

## 4 移住実現ステージ

「移住の大きな決め手」となる  
「仕事の不安」解消のため、  
「移住希望者」を対象とする  
「県地方創生推進員」を増員  
※（既存枠20人+新規枠20人）



H28.6.1 徳島県地方創生推進員  
辞令交付式

モデル的な団体を顕彰する「移住支援団体推奨制度」も新設！

H29年度 → 「移住コティネーター認定制度」創設！

切れ目のない  
サポート！

徳島の魅力を知って“直接体験”！

## 3 魅力実感ステージ

H28.10.9～10 上勝町・美波町「移住体験ツアー徳島」



「『行こう！魅力実感に！とくしま』移住体験ツアー」を  
県東部・南部・西部の3圏域で4回開催！  
さらに、「市町村企画の移住体験ツアー」も支援！

H29年度 → 県内3圏域でテーマ別「移住体験ツアー」実施！

「とくしま回帰」を加速し、東京一極集中を打破！

# ▶ 特記③ 課題解決先進地域づくりを加速 ～徳島版「地方創生特区」～

▶ “徳島ならではの”の市町村の課題解決支援！

H29年度に追加指定→現在7区

「課題解決先進県・徳島」のお家芸！“現場主義の徹底”による知恵と工夫で地方創生推進！！

## 那賀町「徳島ドローン特区」(H27・第1次指定)

- 「ドローン」活用による鳥獣被害への対応等、地域課題の解決に向けた実証実験を展開
- ▶ H28年2月24日、政府初、「無人航空機による貨物輸送実験」を実施！



魅力発信！

## 板野町「新南海道再興戦略特区」(H27・第1次指定)

- 「道の駅」整備計画の検討
- 「サテライトオフィス誘致」への遊休施設の有効活用の検討
- ▶ H28年4月19日、「板野町コールセンター開設に関する覚書」調印！



ICT企業・サテライトオフィス誘致促進！

石井町

那賀町

板野町

美波町

- 「アグリサイエンスゾーン」を核とした六次産業化の産業集積による地域活性化
- 「農」に関連する事業を通じた大学生やU・Jターン者等による移住交流の促進

「アグリサイエンスゾーン」  
石井町×徳島大学×徳島県×企業

- ▶ H28年7月1日、「石井町農業振興協議会」を設立し、具体的実践へ！



- 歴史・文化をテーマに、地域ニーズを的確に捉えた規制緩和等の推進による

農村舞台(人形浄瑠璃「赤松座」)の復活、「薬王寺」門前町再生による地域活性化

- ▶ H28年7月16日、美波町と徳島文理大学が「包括的連携に関する協定」を締結！



石井町「次世代育成・六次産業集積特区」(H28・第2次指定)

美波町「歴史文化の力でまちづくり特区」(H28・第2次指定)

国家戦略特区(地方創生特区)への提案！  
「課題解決先進モデル・とくしま特区」(H28.7.29提案)

# ▶ 特記④ 徳島県「リーサス活用実践」普及事業

▶ 国「地方創生加速化交付金」を活用した“徳島ならではの”のリーサス活用実践！

## ● リーサス活用実践キャラバン事業

H29年度は四国大学「SUDACHI講座」でRESAS講座開催！

- リーサスに関する「ワンストップ相談窓口」
- ▶ 「ワンストップ支援デスク」(7/27～)を設置
- リーサスの普及促進事業 (→950人が参加！)
- ▶ 「県・市町村職員向け研修」(8/17～9/28)を実施
- ▶ 「一般向け出前講座」(9/13～9/29)を実施
- ▶ 「県民普及啓発フォーラム」(10/15)を開催
- ▶ 「政策アイデアコンテスト対策 集中講座」(10/29, 30@神山VSOC)を開催
- ▶ 「社会人講座」を徳島文理大学(11/25, 12/9, 16)、四国大学※(12/21, 1/11, 18)、徳島大学(1/25, 2/1, 7※, 8)で開催



RESAS普及へ  
更なる展開！

H29.7.25 四国大学  
「SUDACHI講座」

H29.8.10 小松島中学校  
地方創生&RESAS出前講座



## ● リーサス活用モデル市町村支援交付金事業

「とくしま創生☆若者「絆」プロジェクト」  
で出前講座も実施中！

- リーサス活用の“実践モデル”となる先導的な取組を実施する市町村を支援
- ▶ 美馬市「RESAS活用ブラッシュアップ地域課題解決実践事業」を支援



H28.9.14 神山VSOC  
自治体職員向けWS

産業マップ

農林水産業マップ

人口マップ

観光マップ

“RESAS”を  
県下全域に普及！

▶ 「ビッグデータ」の活用！

etc.

▶ 施策・事業の効果検証の“見える化”！



H28.10.15 210人参加  
リーサス普及フォーラム

RESASを活用した実行性の高い施策展開！“徳島ならではの”の地方創生を目指す！！

## 5 市町村版総合戦略の“本格展開加速”を支援！

### 財政的支援

#### 国

- ・地方創生推進交付金  
(地方の創意工夫を凝らした取組みを複数年度に渡り継続的に支援)

#### 県

- ・「とくしま回帰」加速化支援交付金
- ・地方創生推進資金(貸付金)  
(県独自で、市町村の総合戦略の推進に資する取組みを支援)

### 人的支援

- ・県職員が各市町村のカウンターパートとなる  
市町村とのワンストップ型の連絡相談体制 (H27.1構築)
- ・市町村の希望に応じ、総合戦略の「PDCA」にも参画

### 情報支援

- ・地域経済分析システム(リーサス)の活用実践に向けた情報提供・助言
- ・県と市町村が相互に情報を共有するための  
「地方創生に関する徳島県連絡会議」のタイムリーな開催

「徳島県全体の地方創生」につながるよう、引き続きしっかりとサポート！

「地方創生・本格展開」加速！

「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、  
「一歩先の未来」を先取りし、  
全国へ発信！

新たな“価値観”

新たな“処方箋”



「地方創生」から  
「一億総活躍」、  
ひいては「日本創成」の実現へ！

# とくしま創生☆若者『絆』プロジェクト 「#とくしま絆」発信中！ →フォローお願いします！！

## ご清聴ありがとうございました！

徳島県 政策創造部 地方創生局 地方創生推進課  
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地  
【電話】088-621-2361 【ファクシミリ】088-621-2829  
【e-mail】chihouseuseisuishinka@pref.tokushima.jp

徳島の「地方創生」に関する取組を発信中！

- Twitterはじめました！「とくしま創生☆若者『絆』プロジェクト」  
[https://twitter.com/project\\_kizuna](https://twitter.com/project_kizuna) 「#とくしま絆」
- フェイスブックページ「みんなで創る徳島県」もご覧ください！！  
<http://www.facebook.com/minnade.tokushima>